

## ② 令和元年度鹿児島県総合体育センター事業等

- 1 スポーツ・レクリエーション活動の支援
  - (1) 普及・奨励
    - ア 普及・奨励事業の充実及びモデル事業の実施
      - (ア) スポーツ・レクリエーション「フェスティバル」
        - a 春「こどもの日」～ふれあいプラザ～

<b>目 的</b>	「こどもの日」に幼児、児童生徒や家族ぐるみでのスポーツ活動の場として、県総合体育センターの各運動施設を開放し、広く県民の健康の保持増進とスポーツ・レクリエーション活動の普及に役立てる。 また、スポーツ・レクリエーション活動の充実及び市町村等で開催されるイベント等のモデル事業として実施する。		
<b>期日・会場</b>	令和元年5月5日(日) 県総合体育センター各運動施設	<b>参加者数</b>	4,300人
<b>対 象</b>	幼児、児童生徒とその家族など		
<b>成果・課題</b>	鴨池公園正面園路をメイン会場として、新しくなった白波スタジアムも含め多くの種目を実施することができた。人気種目のほか、新たな種目を検討し、スポーツ・レクリエーション活動の普及につながるような企画を行う。		
<b>令和2年度 の 予 定</b>	令和2年5月5日(火) 県総合体育センター各運動施設		

### 《内 容》

#### 1 プレイイベント



【こいのぼり贈呈】



【かけっこ教室】

4月18日(木)に白波スタジアムで、学校法人丸岡学園やはた幼稚園の年長組約30人に、こいのぼりの掲揚やNPO法人SCCによるかけっこ教室に参加していただきました。

#### 2 当日の活動写真

<コミュニティスポーツクラブによるスポーツ体験教室>



【かけっこ教室】  
NPO法人SCC



【なぎなた体験教室】  
南九州剣道クラブ

<ニュースポーツ体験コーナー>



【スラックライン】



【つりっこ】

全21種目の体験教室や交歓大会等の運営は、それぞれの種目団体スタッフをはじめ、54人のボランティアスタッフに行っていただきました。

<国民体育大会種目体験教室>



【アーチェリー】



【カヌー】



【スポーツクライミング】



【フェンシング】

<障害者スポーツ体験教室>



【ボッチャ】



【車いすスラローム】

<交流・交歓大会等>



【中学校軟式野球交歓大会】



【中学校弓道教室】

<展示コーナー>



【かごしま団体・かごしま大会PR】



【南部九州総体PR】

b 秋「体育の日」～スポーツプラザ～（サテライト会場を含む。）

<b>目 的</b>	「体育の日」に、県総合体育センターの各運動施設を開放し、県民のスポーツ活動及び健康づくりへの参加促進に努めるとともに、「マイライフ・マイスポーツ運動」の推進に役立てる。 また、スポーツ・レクリエーション活動の充実を図るとともに、市町村等で開催されるイベント等のモデル事業として実施する。		
<b>期日・会場</b>	令和元年10月14日(月) 県総合体育センター各運動施設	<b>参加者数</b>	4,531人
<b>対 象</b>	幼児から高齢者までどなたでも		
<b>成果・課題</b>	メイン会場を東側園路に設けたことで、ちびっ子サッカー交歓大会参加の子供たちや保護者が他のブースにも参加する姿が見られた。次年度は「スポーツの日」が東京オリンピック開会式であることから、イベントを「こどもの日」と併せて実施する為、会場や出演団体の検討が必要となる。		
<b>令和2年度 の予 定</b>	令和2年は、「スポーツの日」が東京オリンピック開会式（7月24日）となるため、実施しない。		

《内 容》

**1 自分の体をチェックしよう！体力・健康づくりブース**

- 体力測定コーナー ○ 健康情報コーナー



【体力測定】



【3時間走】

**2 自分に挑戦！記録に挑戦！チャレンジブース**

- 「レッツ短縄跳び」体験コーナー
- かけっこ教室
- 3時間走

**3 ふれあい・笑顔・広がる輪！スポーツ・レクリエーション体験ブース**

- ニュースポーツ体験コーナー
- ふれあいレクリエーションコーナー



【ニュースポーツ体験コーナー】

**4 「燃ゆる感動かごしま国体」「燃ゆる感動かごしま大会」体験ブース**

- 「燃ゆる感動かごしま国体・燃ゆる感動かごしま大会」PRブース
- なぎなた体験教室
- 障害者スポーツ種目体験教室
- 3B体操体験教室
- スポーツウエルネス吹矢体験教室
- ターゲット・バードゴルフ体験教室
- フライングディスク体験教室
- ペタンク体験教室
- スポーツクライミング体験教室
- カヌー体験教室



【スポーツウエルネス吹矢体験教室】



【ペタンク体験教室】

**5 スポーツで達成感を！勝利の喜びを！友情を！～各施設一般開放・各種交歓大会～**

- ちびっ子サッカー交歓大会
- 鹿児島ユナイテッドFCサッカー教室
- 中学生軟式野球交歓大会
- 中学生剣道初級者教室
- 中学生弓道交歓大会
- ミニバスケットボール交歓大会
- タグラグビー・ミニラグビーフェスタ
- 高校生テニス交歓大会



【鹿児島ユナイテッドFCサッカー教室】



【タグラグビー・ミニラグビーフェスタ】

**6 自分のペースでさわやかな汗を流そう！開放ブース**

- テニスコート一般開放
- トレーニング室一般開放



【テニスコート一般開放】



【コミュニティスポーツクラブコーナー】

**7 県内コミュニティクラブによるサテライト会場**

- 県内6か所でサテライト事業(詳細は、次頁)

(サテライト事業)

趣 旨	秋「体育の日」～スポーツプラザ～に併せて、県内全域をキャンパスとして各クラブがそれぞれの地域で自由参加型のスポーツイベントを開催し、クラブの認知度を高める。
期 間	令和元年10月2日(水)～11月10日(日)
実施クラブ及び参加数	6クラブ 1,083人

番号	市町村	クラブ名	事業名	実施日時	実施内容	実施場所	参加人数
1	鹿児島市	NPO法人 SCC	いぶすき菜の花 マラソン挑戦講座	10月2日(水)～ 10月30日(水) 毎週水・金曜日: 午後6時 ～午後8時 毎週土曜日: 午後3時 ～午後5時	1月開催の「いぶすき菜の花マラソン」や3月開催の「鹿児島マラソン」に向けて、専門のランニングコーチが指導	県立鴨池 運動公園他	325人
2		ソクタ スポーツクラブ	わくわく スポーツランド	10月11日(金) 午後7時 ～午後9時	ソフトバレーボールの基本練習と 試合	鹿児島市立 草牟田小学校 体育館	18人
3	日置市	コミュニティ スポーツクラブ チェスト伊集院	かごしま国体・ かごしま大会 「ゆめ ～KIBAIYANSE～」 ダンスメドレー	10月5日(土) 午後1時30分 ～午後3時30分	かごしま国体・かごしま大会のPR をかねた親子で 「ゆめ～KIBAIYANSE～」と「みんな がみんな英雄」などのダンスメドレー を実施	日置市 妙円寺 交流センター	85人
4	南九州市	南九州 スポーツクラブ	みんな元気! 体力づくり 2019in南九州	10月13日(日) 午前9時30分～ 午前11時30分	保健師による健康チェックや貯筋 運動の指導, 参加者の年齢に応じた 体力テストを実施しました。併せて ディスクゴルフ体験を実施 (例)握力, 反復横跳び, 上体起こし, 長座体前屈など	南九州市 知覧体育館	151人
5	出水市	いずみわくわく 夢クラブ	夢わくフェスタ	10月14日(月) 午前9時～正午	○開催スポーツイベント 弓道, エアロビック, 健康体操& ウォーキング, ホッピングマット, リ フレッシュ教室, ヒップホップJr, 太 極柔力球, 体力測定, ターゲットバ ードゴルフ, スポーツ吹矢	出水市 総合体育館	183人
6	霧島市	NPO法人 隼人錦江 スポーツクラブ	隼人地区 スポーツフェスタ	11月10日(日) 午前8時30分 ～正午	1 ウォーキング体験教室, サッカー 体験教室, 各種ニュースポーツ体 験, AED講習など 2 スローピッチソフトボール大会	1 天降川 ふるさとの川 河川公園 2 隼人運動場	321人

## サテライト会場の様子



【いぶすき菜の花マラソン挑戦講座】  
N P O 法 人 S C C



【わくわくスポーツランド】  
ソ ン タ ス ポ ー ツ ク ラ ブ



【かごしま国体・かごしま大会  
「ゆめ～KIBAIYANSE～」ダンスメドレー】  
コ ミ ュ ニ テ ィ ス ポ ー ツ ク ラ ブ チ ェ ス ト 伊 集 院



【みんな元気！体力づくり2019in南九州】  
南 九 州 ス ポ ー ツ ク ラ ブ



【 夢 わ く フ ェ ス タ 】  
い ず み わ く わ く 夢 ク ラ ブ



【隼人地区スポーツフェスタ】  
N P O 法 人 隼 人 錦 江 ス ポ ー ツ ク ラ ブ

c 元旦「太陽とともに走ろう」

<b>目 的</b>	「元旦」の初日のもとに走り初めの機会を提供することで、新年における健康づくりや運動実践への意欲を喚起し、県民がスポーツ・レクリエーション活動に親しむことを目指した「マイライフ・マイスポーツ運動」の推進を図る。		
<b>期日・会場</b>	令和2年1月1日（水） 白波スタジアム（県立鴨池陸上競技場）	<b>参加者数</b>	3,650人
<b>対 象</b>	幼児から高齢者までどなたでも		
<b>成果・課題</b>	好天に恵まれ、参加者は初日を仰ぎながら、気持ちよくジョギング・ウォーキングに親しむことができた。次年度以降も、より多くの県民に楽しんでいただくイベントとする。		
<b>令和2年度の予定</b>	令和3年1月1日（金） 白波スタジアム（県立鴨池陸上競技場）		

《内 容》

1 開会行事

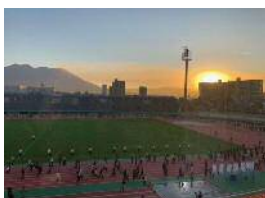
- 国旗掲揚
- 新年のあいさつ
- ※ゲストランナー紹介(荒木久美さん)
- 準備運動



【開会のあいさつ】 【ゲストランナー紹介】 【準備運動】

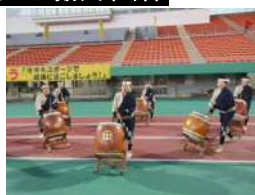
2 参加者の様子

参加者は、ゲストランナーとともに、ジョギングやウォーキングを楽しみました。また、本県出身の元オリンピック選手や現役アスリートの方々からビデオメッセージをいただきました。



【ウォーキングやジョギングに親しむ参加者】 【大型ビジョンに映える初日】

3 参加協力団体



【薩摩チェスト太鼓保存会】 【薬丸野太刀自顕流保存会】 【鹿児島凧の会】 【鹿児島走ろう会】

4 閉会行事

- ※ビデオメッセージ放映
- 整理運動
- 万歳三唱



ビデオメッセージ出演者

- ・宮下 純一氏（ロンドン五輪銀メダリスト）
- ・池満 綾乃氏（世界陸上女子マラソン日本代表）
- ・濱田 尚里氏（世界柔道混合団体戦優勝）
- ・田上 裕 氏（鹿児島ユナイテッドFC）

【ビデオメッセージ】

(4) 暑中げいこ・寒げいこ

<b>目 的</b>	柔道，剣道及び弓道における礼法や基本動作・練習法等を身に付けるとともに，暑さ・寒さに負けない強い意志と身体の育成を図る。併せて，競技力の向上と生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育成する。																											
<b>期日・会場</b>	○ 暑中げいこ (弓道) 令和元年7月30・31日 (柔道・剣道) 令和元年8月22・23日 県総合体育センター 武道館・体育館	<b>参加者数</b>	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1日目</th> <th>2日目</th> <th>計</th> <th>参加校</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>柔道</td> <td>102人</td> <td>103人</td> <td>205人</td> <td>16校</td> </tr> <tr> <td>剣道</td> <td>90人</td> <td>88人</td> <td>178人</td> <td>15校</td> </tr> <tr> <td>弓道</td> <td>239人</td> <td>212人</td> <td>451人</td> <td>21校</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>431人</td> <td>403人</td> <td>834人</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>		1日目	2日目	計	参加校	柔道	102人	103人	205人	16校	剣道	90人	88人	178人	15校	弓道	239人	212人	451人	21校	合計	431人	403人	834人	—
	1日目		2日目	計	参加校																							
柔道	102人	103人	205人	16校																								
剣道	90人	88人	178人	15校																								
弓道	239人	212人	451人	21校																								
合計	431人	403人	834人	—																								
	○ 寒げいこ 令和元年12月25・26日 県総合体育センター 武道館・体育館	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1日目</th> <th>2日目</th> <th>計</th> <th>参加校</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>柔道</td> <td>75人</td> <td>68人</td> <td>143人</td> <td>17校</td> </tr> <tr> <td>剣道</td> <td>137人</td> <td>134人</td> <td>271人</td> <td>24校</td> </tr> <tr> <td>弓道</td> <td>241人</td> <td>219人</td> <td>460人</td> <td>21校</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>453人</td> <td>421人</td> <td>874人</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>		1日目	2日目	計	参加校	柔道	75人	68人	143人	17校	剣道	137人	134人	271人	24校	弓道	241人	219人	460人	21校	合計	453人	421人	874人	—	
	1日目	2日目	計	参加校																								
柔道	75人	68人	143人	17校																								
剣道	137人	134人	271人	24校																								
弓道	241人	219人	460人	21校																								
合計	453人	421人	874人	—																								
<b>対 象</b>	○ 暑中げいこ 柔道，剣道：中学全学年 弓道：中学2年生 ○ 寒げいこ 柔道，剣道：中学1・2年生 弓道：中学1年生																											
<b>成果・課題</b>	暑中げいこは会場確保の関係から，やむなく2回に分けての開催としたが，スムーズに運営でき，熱中症対策にもつながった。各競技団体から推薦された指導者による専門的な指導で，充実した内容の稽古ができた。次年度は国体が開催されるため，暑中げいこの実施・日程等については検討中。																											
<b>令和2年度の予定</b>	○ 暑中げいこ (日程は実施する場合) (弓道) 令和2年8月4日(火)・5日(水) (柔道) 令和2年8月25日(火)・26日(水) (剣道) 令和2年8月下旬 県総合体育センター武道館・体育館 ○ 寒げいこ 令和2年12月25日(金) 県総合体育センター武道館・体育館																											

《内 容》

1 柔道

固め技・立ち技の技術指導や打ち込み練習，自由練習等を行い，基本技術の習得に取り組みました。

共に練習することで，「柔道がこんなに楽しいんだ」と改めて感じる事ができました。



【抑え込み練習】

2 剣道

素振りや足さばき等の基本動作の練習に取り組みました。地稽古では個に応じた指導も受けました。

肩の上げ方や足運びを意識することで，普段よりも正しい素振りができたように思います。



【素振り】

3 弓道

一手行射，基本姿勢・基本動作，巻藁稽古等の指導の他，射法八節についての個別指導も受けました。

技術だけではなく，弓道をするときの気持ちについても学ぶ事ができました。



【一手行射】

(ウ) 地方青少年武道錬成大会

<b>目 的</b>	武道に対する正しい理解を深めさせるとともに、実技を通して心身の錬磨、技能の向上及び相互の親睦を図り、心身ともに活力に満ちた健全な青少年の育成に役立つ。			
<b>期日・会場</b>	○ 相 撲	令和元年7月27日(土)・28日(日) 東串良町相撲場	<b>参加者数</b>	40人
	○ 弓 道	令和元年8月8日(木)・9日(金) 霧島市国分弓道場		38人
	○ なぎなた	令和元年11月30日(土)・12月1日(日) 枕崎市立総合体育館		32人
<b>対 象</b>	武道を志す小・中・高校生(相撲は高校生、弓道は小学生を除く。)			
<b>成果・課題</b>	関係武道競技団体及び関係市町教育委員会と連携が図られ、中央講師、地元講師の指導のもと、充実した錬成大会が行えた。 未実施市町村教育委員会、競技団体に対して、事業の啓発を継続して行う。			
<b>令和2年度の予定</b>	○ 剣 道	令和2年7月25日(土)・26日(日) 鹿屋市武道館(鹿屋市)		
	○ なぎなた	令和2年12月19日(土)・20日(日) 南九州市知覧体育館(南九州市)		

《内 容》

1 相撲錬成大会



【実技指導】



【講 話】  
「相撲の歴史と技術について」

公益財団法人日本武道館から派遣された中央講師2人と本県各武道連盟から派遣された地元講師2人が、2日間の錬成大会の指導を行いました。

中央講師：高橋 智彦 四段，吉見 龍之介 四段  
地元講師：下松八重 文博 六段，諸木 悦朗 五段

・ 相撲をテレビでは見るけど、取るのは初めてでした。いろいろな技を試してみました。下手を取るのが一番難しかったです。先生方の教え方が上手で、相撲の技が詳しく分かりました。

2 弓道錬成大会



【実技指導】



【講 話】  
「弓道団体戦の楽しみ方について」

中央講師：浅野 有三 教士八段，松岡 誠二 教士七段  
地元講師：山王 修一 教士六段，若松 義廣 教士六段

・ 今まで知らなかったことや細かい部分を学び初めて弓道をしたときの感覚で物事に取り組む必要があると考えました。学んだことを部活動やそれ以外の時間にも忘れないように、積極的に行っていこうと思います。

3 なぎなた錬成大会



【実技指導】



【講 話】  
「袴の襷の言い伝え」

中央講師：泉水 孝子 教士，安井 みどり 教士  
地元講師：鎌田 寿子 三段，西田 智香 三段

・ この二日間の錬成大会でたくさんのお話を学びました。一つ一つの技を本当に相手へ打つ気持ちですること、発声を短くする、残心は相手と合わせるなどです。普段意識しているつもりでも実はできていないことが分かり、修正していきたいと思いました。

イ 女性のためのスポーツ・レクリエーション教室

<b>目 的</b>	運動をする機会が少ない女性を対象にしたスポーツ・レクリエーション教室をコミュニティスポーツクラブを中心として実施し、健康づくりや仲間づくりを通して運動に親しむ機会を充実させ、継続したスポーツ活動を推進する。		
<b>期 日・会 場</b>	令和元年9月から10月の土・日曜に全5回 鹿児島市立名山小学校体育館	<b>参加者数 (延べ人数)</b>	121人
<b>対 象</b>	女性（原則として全5回参加可能な方）		
<b>成 果・課 題</b>	楽しみながら体を動かせるプログラムを実施したことにより、参加者からは「もっと開催してほしい」との声が多く上がった。主管クラブの選定について、コミスポ連絡協議会との連携を密にする必要がある。		
<b>令和2年度 の 予 定</b>	実施予定（詳細は後日決定）		

《 内 容 》

1 主管・実施クラブ

主 管：鹿児島県コミュニティスポーツクラブ連絡協議会  
めいざんスポーツクラブ

2 回数、期日、内容及び指導者

回数	期 日	内 容	指導者（所属するクラブ等）
1	9月8日（日）	リラククスストレッチ	宇治野美幸（N P O 法 人 S C C）
2	9月15日（日）	ヨガ	南 谷 弘 子（NPO法人始良スポーツクラブ）
3	9月29日（日）	ピラティス	奥野いずみ（NPO法人川内スポーツクラブ01）
4	10月6日（日）	骨盤体操	高 司 佳 代（ひわきYOU遊スポーツクラブ）
5	10月19日（土）	ソフトエアロビクス	飯山奈津子（NPO法人いぶすきスポーツクラブ）

3 指導者から

- ・ いくつかの活動段階を用意し、参加者自身の体調に合った強度で行えるよう配慮した。
- ・ 自分の体を知り、それに適した運動を行うことで、今後も健康を維持していただきたい。
- ・ 教室終了後、様々な質問を受け、参加者の興味・関心の高さがうかがえた。最後は笑顔と拍手で終えられてよかった。



【リラククスストレッチ】



【ヨ ガ】

4 参加者の感想

- ・ 普段、運動量が少ないので、充実した休日を過ごすことができました。
- ・ なかなか運動をする機会がない中、様々な教室に参加できてよかったです。
- ・ いつもと違う身体の使い方を教えてもらえてよかったです。
- ・ 先生方の指導も毎回分かりやすく、とても楽しかったです。
- ・ またこのようなイベントがあればいいなと思います。ぜひまた開催してください。



【ピラティス】



【骨盤体操】



【ソフトエアロビクス】





## ウ ふれあいスポーツ・レクリエーション教室

<b>目 的</b>	<p>○ コミュニティスポーツクラブを中心として、運動する機会の少ない障害のある人を対象に、気軽に運動のできる場を提供し、地域における障害者のスポーツ・レクリエーション活動の普及・振興を図る。</p> <p>○ 障害のある人と障害のない人がともに楽しめるスポーツ・レクリエーション教室を開設し、体を動かす楽しさを味わうことを通して、交流や健康づくりの場とする。</p>		
<b>期日・会場</b>	令和元年10月から12月の土曜日に全6回 薩摩川内市運動公園総合体育館 薩摩川内市総合運動公園全天候型運動広場 県立串木野養護学校体育館	<b>参加者数 (延べ人数)</b>	57人
<b>対 象</b>	<p>○ 特別支援学校中・高等部の生徒及び卒業生、障害者福祉施設（就労系施設、療育機関等）を利用している者、中学校特別支援学級生徒 等</p> <p>○ NPO法人川内スポーツクラブ01 等</p>		
<b>成果・課題</b>	障害のある方への指導経験が少ない指導者も参加者へ個別の声掛けや工夫を行っていたため、参加者が安心して楽しく体を動かせる教室が実施できた。参加した方には喜んでいただけたが、参加者数が少なかったため、事前の周知や参加しやすい教室の企画・運営の工夫を図っていく必要がある。		
<b>令和2年度の予定</b>	名称をわくわくスポーツ・レクリエーション教室に変更予定。県立串木野養護学校の生徒と卒業生を中心に実施できる主管クラブと会場を選定する。		

## 《内 容》

### 1 主管

NPO法人川内スポーツクラブ01

### 2 回数、期日、実施種目

回数	期 日	実施種目
1	10月5日(土)	フットサル・フライングディスク
2	10月12日(土)	
3	11月2日(土)	ヒップホップ・ボッチャ
4	11月9日(土)	
5	11月30日(土)	少林寺流空手道・シャッフルボード
6	12月7日(土)	

### 3 指導者

- ・ NPO法人川内スポーツクラブ01指導者
- ・ 鹿児島県障害者スポーツ指導員
- ・ 県レクリエーション協会指導者
- ・ 特別支援学校(串木野養護学校)の教職員

### 3 教室の様子



【ウォーミングアップ】



【フットサル】



【ヒップホップ】



【少林寺流空手道】



【フライングディスク】



【ボッチャ】



【シャッフルボード】



【ふれあいタイム】

エ 市町村等のスポーツ・レクリエーション活動への支援

(7) 指導者派遣・広報

市町村等から依頼要請に応じて、スポーツ・レクリエーション活動に関する事業等の指導者派遣・広報を行う。

(4) スポーツ・レクリエーション用具の貸出し

<b>貸出しの 目 的</b>	生涯スポーツの推進のため、県民が気軽にスポーツ・レクリエーション活動を楽しめるように、各種団体等にスポーツ・レクリエーション用具の貸出しを行う。
<b>対 象</b>	公益性のある団体・事業

**《 内 容 》**

**1 貸出・返却の流れ**

- (1) 貸出用具については、県総合体育センターのホームページに掲載されている「※スポーツ・レクリエーション貸出用具一覧表」を参照するか、事前に県総合体育センター指導課振興係に電話(099-255-0146)で問い合わせる。
- (2) 県総合体育センターで所定の手続きを行う。(印鑑が必要)
- (3) 借用期間は、原則2週間以内
- (4) 期限までに、借用物品及び数量を確認して返却する。  
 ※ 鹿児島県>一般・県民の方々>教育・文化・交流>教育委員会について>教育機関等>鹿児島県総合体育センター>スポーツ・レクリエーション用具の貸出>スポーツ・レクリエーション用具貸出のご案内

**2 人気の貸出用具**

1位	ド ッ チ ビ ー	7位	わ な げ 9 & Q
2位	ボ ッ チ ャ	8位	ス ナ ッ グ
3位	バ ッ ゴ ー		ラ ダ ー ゲ ッ タ ー
	デ イ ス ゲ ッ タ ー	キャッチング・ザ・スティック	
	ス カ ッ ト ボ ー ル	11位	グ ラ ウ ン ド ・ ゴ ル フ
ニ チ レ ク ボ ー ル	カ ロ ー リ ン グ		



【ドッチビー・ディスクゲッター】



【ラダーゲッター】



【わなげ9&Q】

(2) 指導者の養成と資質向上

ア スポーツ・レクリエーション活動リーダー養成講習会

<b>目 的</b>	スポーツ・レクリエーション活動を通して、県民の健康増進や地域づくりを促進するため、スポーツ・レクリエーション活動指導者の養成やコミュニティスポーツクラブの運営、スポーツイベント等を開催することができるスポーツ・レクリエーション活動リーダーを養成する。		
<b>期 日・会 場</b>	令和元年 6月15日（土）・16日（日） 大島支庁（奄美市）	<b>参加者数</b>	15人
<b>対 象</b>	大島地区の各市町村及び各市町村教育委員会社会体育担当者、スポーツ推進委員、社会体育有志指導者、教職員、コミュニティスポーツクラブマネージャー及び関係者等		
<b>成果・課題</b>	スポーツ・レクリエーション活動指導者として必要な知識や技能について、大学教授等の外部指導者による講義を通して身に付けることができた。専門的知識をもった外部指導者の人材確保に努める。		
<b>令和2年度の予定</b>	令和2年 6月27日（土）・28日（日） 県体協会議室		

《内 容》

1 講義

- ・スポーツと栄養
- ・指導計画と安全管理
- ・スポーツ指導者に必要な医学的知識 I
- ・文化としてのスポーツ
- ・地域におけるスポーツ振興
- ・指導者の役割 I
- ・ジュニア期のスポーツ
- ・トレーニング論 I

2 講習会の様子



【スポーツと栄養】  
宇検村立田検小学校  
栄養教諭 池田 良子



【文化としてのスポーツ】  
県立古仁屋高等学校  
教諭 川原 一祥



【地域におけるスポーツ振興】  
大島教育事務所  
指導主事 森本 信一



【スポーツ指導者に必要な医学的知識】  
大島郡医師会病院  
院長補佐 夏目 由美子



【トレーニング論 I】  
鹿児島大学医歯学総合研究科  
客員研究員 丸山 敦夫

3 参加者の感想

- ・ スポーツ指導に対して雑然としていた頭の中が、テキストの内容や講師の話によって整理できました。
- ・ 相手に合った指導方法やトレーニング方法、体調管理やメンタルケアなど、様々な考えをもって活動することを意識していかなければならないと再確認できました。

## イ 柔道指導者講習会

<b>目 的</b>	県内の中学校・高等学校における教科体育，部活動及びスポーツ少年団等の柔道指導者の指導力を高め，本県柔道競技の競技力向上を図る。		
<b>期日・会場</b>	令和元年5月23日(木)・24日(金) 県総合体育センター武道館柔道場	<b>参加者数</b>	170人
<b>対 象</b>	県内の中学校・高等学校保健体育担当教員，柔道部活動指導者及びスポーツ少年団等の柔道指導者		
<b>成果・課題</b>	了徳寺健二理事長(了徳寺大学)による講義や，山田利彦強化副委員長(公益財団法人全日本柔道連盟)，志々目徹強化選手(公益財団法人全日本柔道連盟)による実技など，県内の柔道部活動指導者やスポーツ少年団柔道指導者，各地域の柔道会関係者が，8つの講義や実技に熱心に取り組むことができた。 指導者の資質を向上させるために，今後も公益財団法人鹿児島県柔道会と連携し，全柔連指導者などから招聘して講習会を開催する。		
<b>令和2年度の予定</b>	令和2年5月14日(木)・15日(金) 県総合体育センター武道館柔道場		

## 《内 容》

### 1 講義



演題:「世界の頂点目指して」

了徳寺大学  
理事長 了徳寺 健二



【指導者資格】

公益財団法人鹿児島県柔道会  
中村 勇 六段



【安全指導】

公益財団法人鹿児島県柔道会  
中尾 小都枝 五段



【国際柔道連盟試合審判規定】

公益財団法人鹿児島県柔道会  
田中 総一 七段

### 2 実技



【実技】

公益財団法人全日本柔道連盟  
強化副委員長 山田 利彦

公益財団法人全日本柔道連盟  
強化選手 志々目 徹



【安全指導】

公益財団法人鹿児島県柔道会  
田中 総一 七段



【実技】

公益財団法人鹿児島県柔道会  
「固の形」 田原 幸一 六段  
榎谷 浩喜 六段  
「投の形」 山野 修 五段  
古賀 陽佑 四段



【審判法】

公益財団法人鹿児島県柔道会  
田中 総一 七段

### 3 受講者の感想

- ・ 審判法や新しいルールなど知る機会となり，大変勉強になりました。10年ぶりに柔道に携わることになりましたが，いろいろと複雑になった部分もあり学ばなければいけないと感じました。
- ・ 毎回安全については勉強になり，小・中学校の指導に役立てたいと思います。投げの形など再度ポイントを確認することができ，大変良かったです。(スポーツ少年団指導者)
- ・ 了徳寺理事長の話はスケールが大きく，柔道はもちろんですが人生の勉強になりました。活法も役立ちました。

## ウ 地域社会武道指導者研修会

<b>目 的</b>	中学校の保健体育科における武道授業のますますの充実のため、「地域社会少林寺拳法指導者研修会」を中学校保健体育科授業の指導内容に特化した、教員・授業協力者向けの研修として行う。		
<b>期 日・会 場</b>	少林寺拳法 令和元年11月16日(土)・17日(日) 県総合体育センター武道館柔道場	<b>参加者数</b>	38人
<b>対 象</b>	スポーツ少年団, 中・高等学校及び地域や職場における少林寺拳法指導者等		
<b>成果・課題</b>	県少林寺拳法連盟と連携を図ることで, 参加者募集から, 当日の運営まで滞りなく推進することができた。課題として, 本事業に対し, 希望する種目団体, 希望しない種目団体の格差があるので, 事業内容の啓発を今後も継続して行っていく。		
<b>令和2年度の予 定</b>	少林寺拳法	令和2年10月31日(土)・11月1日(日)	県総合体育センター武道館柔道場

## 《内 容》

公益財団法人日本武道館から派遣された中央講師2人と本県連盟から派遣された地元講師2人の指導のもと, 2日間にわたる研修を実施しました。

### 1 研修会の様子

中央講師：中島 正樹 正範士七段, 高坂 正治 準範士六段  
 地元講師：鮎川 敏彦 正範士七段, 田中 輝義 正範士七段



【講義】  
 「少林寺拳法連盟における武道必修化の取り組み」



【講義】  
 「効果的な授業展開の取り組みについて」



【実技】



【実技】



【模擬授業】

### 2 参加者の感想

- 一般の中学生は, 志願して道場に来る子供達とは背景が違うので, どこまで少林寺拳法の技術から教えまで分からせるかアプローチが違います。ハードルをなるべく低くし, 生徒を楽しませながら, しかし自ら考え試させるように, 自身の成長を実感してもらえようように努めることが大切だと分かりました。またそこから, 生徒の中に学びたいと入門する者が出れば武道普及にも寄与でき, 素晴らしい効果だと感じました。
- 少林寺拳法の授業に参加する生徒には, 学校では体育が嫌いだったり, 武道が怖いと考えたりする生徒もいます。それを理解して授業展開ができるようになればと思っていました。模擬授業では, 学校での指導のあり方をよく意識した授業が多く, 県内のどの地域でも少林寺拳法の授業が可能であると希望がもてました。

## エ アウトドア活動指導者育成講習会

<b>目 的</b>	アウトドア活動に対する総合的な知識を持った地域指導者の養成を図るとともに、県民の生涯スポーツ推進の一環として、アウトドア活動の普及・振興を図る。		
<b>期 日・会 場</b>	令和元年6月15日（土） 令和元年9月7日（土）・8日（日） 県立南薩少年自然の家	<b>参加者数</b>	40人
<b>対 象</b>	教職員，公認スポーツ指導者，社会体育有志指導者，市町村教育委員会職員，青少年教育施設等職員，青少年団体等指導者，コミュニティスポーツクラブ関係者，アウトドア活動に興味のある人等		
<b>成果・課題</b>	アウトドア活動に必要な知識や技術を講義や実習を通じて身に付けることができた。数多くの参加者を募るため，広報・時期等を改善していく。		
<b>令和2年度の予定</b>	令和2年6月20日（土） 令和2年7月18日（土）・19日（日） 県立霧島自然ふれあいセンター		

## 《内 容》

### 1 講義

キャンプに関する基本的な知識や野外ゲームのプランニングについて学びました。



【講義】

### 2 実技

アイスブレイキング，食材獲得ゲーム，野外炊事，屋台制作，料理コンテスト等の活動を体験しました。



【アイスブレイキング】



【食材獲得ゲーム】



【野外炊事の基礎】



【料理コンテスト】



【ゲームプランニング実地調査】



【野外炊事】



【屋台制作】



【ボンファイヤー】

### 3 研究協議

これからのアウトドア活動指導者に必要な資質や求められる能力について研究協議を行いました。



【研究討議】

### 4 受講者の感想

- ・ 火付けの工夫やロープの結び方など様々な技術を習得できました。個人の得意分野を生かすことの大切さを知りました。
- ・ リスクマネジメントをすることは、キャンプの全ての活動を楽しく終える上で基礎となるものだと知り、重要性がよく分かりました。予測と経験で安全に過ごすために必要なことを考えられるようにしたいです。
- ・ ゲーム作りをしたり，限られた食材を使ってご飯を作ったりと非日常的な活動が多くとても充実して楽しかったです。世代が違う方々と関わると新たな見方が得られて多くの刺激を受けました。

### (3) コミュニティスポーツクラブの設立・育成

#### ア 設立支援

##### (7) 設立支援状況調査

<b>目的</b>	コミュニティスポーツクラブの設立準備状況について確認し、今後の方向性について意見交換を行う。また、各市町村における生涯スポーツの取組について、情報交換を行う。
<b>対象</b>	現在設立準備中となっている県内の13市町村の教育委員会とクラブを訪問して現状や課題について確認する。
<b>成果・課題</b>	多くの設立準備中の市町村及びクラブに調査ができた。各調査で分かった課題を整理し、次年度に向けた具体的な取組ができるよう関係機関と連携して対応を考えていく必要がある。
<b>令和2年度の予定</b>	関係の市町村やクラブと早めに日程調整を行い、多くの市町村・クラブを訪問できるよう計画する。

#### ※ 調査実績（令和元年度）

訪問期日	調査実施町村・クラブ	訪問期日	調査実施市町
6月14日(金)	宇検村, 徳之島町, 天城町, NPO法人沖永良部スポーツクラブE LOVE	1月20日(月)	志布志市
1月10日(金)	鹿児島パラアスリートクラブ	1月23日(木)	さつま町, 阿久根市
1月16日(木)	湧水町	2月6日(木)	錦江町

#### (4) 情報提供・相談

<b>情報提供</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国や県のコミュニティスポーツクラブ（総合型地域スポーツクラブ）に関する情報の提供を行う。</li> <li>○ 広域スポーツセンター研修会の内容について、県総合体育センターのホームページに掲載をする。</li> </ul>
<b>相談内容</b>	スポーツクラブの設立に関する相談や補助金の手続きに関する相談、「△△ができる場所を探している。」「□□を指導してくださる方を探している。」といった県民からの問合せに対応する。

※ 詳細は、県総合体育センターホームページを参照  
目的別情報＞広域スポーツセンター

[www.pref.kagoshima.jp/kikan/taiku/index.html](http://www.pref.kagoshima.jp/kikan/taiku/index.html)



【コミュニティスポーツクラブの設立状況】

イ 育成支援

(7) 広域スポーツセンター研修会

<p><b>目 的</b></p>	<p>地域スポーツ振興のために、各市町村の生涯スポーツ担当者やスポーツクラブ関係者が一堂に会し、当面する課題や今後の取組などについて意見交換や情報交換を行う。</p>		
<p><b>期日・会場</b></p>	<p>○ 第1回 令和元年5月27日(月)：白波スタジアム第1会議室</p>	<p><b>参加者数</b></p>	<p>51人</p>
	<p>○ 第2回 令和2年2月7日(金)：かごしま県民交流センター</p>		<p>43人</p>
<p><b>成果・課題</b></p>	<p>生涯スポーツの振興と今後の課題について、クラブと行政が一堂に会し、協議することができた。今年度は年間を通して「広報」について主題を置き、第1回では自分たちの広報について、第2回では講師を招き専門的な立場からの助言をいただきながら研修を行った。今後も行政・クラブそれぞれが抱える課題解決に繋がる研修内容を検討していく。</p>		
<p><b>令和2年度の予定</b></p>	<p>○ 第1回 令和2年6月3日(水)：かごしま県民交流センター ○ 第2回 令和3年1月29日(金)：かごしま県民交流センター</p>		

**第1回広域スポーツセンター研修会**

- 1 国体・全国障害者スポーツ大会局による告知
- 2 総合型地域スポーツクラブにおける登録・認証制度の整備について

(公財) 県体育協会

クラブアドバイザー 永田 智和 氏

- 3 事例発表

(県内コミュニティスポーツクラブの事例発表【広報について】)

- (1) NPO法人かのや健康スポーツクラブ  
事務局長兼クラブマネージャー  
永江 恒志 氏



【登録・認証制度の整備について】

- (2) NPO法人SCC  
理事長 太田 敬介 氏





#### 4 グループ協議

＜協議内容＞ 「我がコミスポにおける広報について」

- ・ 「我がコミスポにおける広報」についてプレゼンテーション
- ・ 広報の方法について
- ・ グループの広報物選出
- ・ 情報共有

#### 5 研修のまとめ

#### 6 参加者の感想

- ・ SCCの太田氏の事例発表で、「試すことに失敗なし」の言葉が頭に残っています。失敗ばかりで不安があるのですが、「失敗してもいいんだ」と少し安堵しました。毎回研修会に出る度にやる気を起こさせてくれるので、私にとって非常に大事な会です。
- ・ 自分たちのチラシ・パンフレットについて、他の意見を聞けることは、とてもいいと思いました。ありがとうございました。



【グループ協議】

### 第2回広域スポーツセンター研修会

#### 1 令和元年度事業報告

##### (1) 女性のためのスポーツ・レクリエーション教室

めいざんスポーツクラブを主管クラブに運動をする機会の少ない女性を対象に、運動に親しむ機会の充実と継続したスポーツ活動の推進を目的として、鹿児島市（名山小）で全5回実施した教室の報告を行いました。



【発表の様子】



【骨盤体操】

(※ 詳しくは、P9を参照)

##### (2) ふれあいスポーツ・レクリエーション教室

NPO法人川内スポーツクラブ01を主管クラブに、地域における障害者のスポーツ・レクリエーション活動の普及・振興と障害のある人もない人もともに楽しめる交流や健康づくりの場とすることを目的として、薩摩川内市（薩摩川内市運動公園）及びいちき串木野市で全6回実施した教室の報告を行いました。(※ 詳しくは、P10を参照)



【発表の様子】



【ボッチャ】

## 2 講演

演題 「効果的な広報について」

講師 グレープコミュニティ

代表 崎山 泰司 氏



【 講演 の 様子 】

## 3 グループワーク



【 グループワークの様子 】

## 4 研修のまとめ

### 5 参加者の感想

- ・ 有意義なグループワークでよかった。今後ともいろいろと勉強させてください。
- ・ 広報についての講演は、専門的なことを具体例を挙げながら分かりやすく話してくださり、参考になった。県内では、コミスポの認知度は低く、今後単一クラブだけでなく、県全体で広報していくことも必要だと思った。

## (イ) コミュニティスポーツクラブ育成のための事業

### a 女性のためのスポーツ・レクリエーション教室

※ 詳細については、P9「イ 女性のためのスポーツ・レクリエーション教室」参照

### b ふれあいスポーツレクリエーション教室

※ 詳細については、P10「ウ ふれあいスポーツ・レクリエーション教室」参照

## (ウ) 認知度100%推進事業

### a 行政への広報

社会体育担当者会等を通じて、コミュニティスポーツクラブの説明・広報を行いました。

### b 県民への広報

広域スポーツセンター事業及び各コミュニティスポーツクラブの事業を広報紙等で紹介しました。

### c スポーツ・レクリエーションフェスティバルでのコミュニティスポーツクラブと連携した取組

コミュニティスポーツクラブによるスポーツ教室を実施しました。協力していただいたクラブ及び内容は次のとおりです。

#### (a) 「春『こどもの日』～ふれあいプラザ～」

NPO法人SCC [プレイベント・かけっこ教室]

南九州スポーツクラブ [なぎなた体験教室]

#### (b) 「秋『体育の日』～スポーツプラザ～」

- NPO法人SCC [かけっこ教室]
- (c) 「秋『体育の日』～スポーツプラザ～」におけるサテライト会場
  - NPO法人SCC [いぶすき菜の花マラソン挑戦講座]
  - ソンタスポーツクラブ [わくわくスポーツランド]
  - コミュニティスポーツクラブ Chest 伊集院 [かごしま国体・かごしま大会「ゆめ～KIBAIYANSE～」ダンスメドレー]
  - 南九州スポーツクラブ [みんな元気！体力づくり2019in南九州]
  - いずみわくわく夢クラブ [夢わくフェスタ]
  - NPO法人隼人錦江スポーツクラブ [隼人地区スポーツフェスタ]
- d ホームページの工夫
 

クラブの資料掲載やコミュニティスポーツクラブ設置状況について、更新しました。

(I) 運営状況調査

<b>目 的</b>	コミュニティスポーツクラブの運営状況を把握し、地域における生涯スポーツの推進について、情報交換を行う。
<b>対 象</b>	これまでの運営状況調査の実施状況や広域スポーツセンター研修会への出席状況などを踏まえ、状況調査が必要と判断されるクラブを訪問する。
<b>成果・課題</b>	調査対象のクラブの運営状況を把握し、今後の地域における活動計画等について、情報交換を行うことができた。 各調査で分かった課題を整理し、今後も安定したクラブ運営ができるよう関係機関と連携して対応を考えていく必要がある。
<b>令和2年度の予定</b>	調査を実施するクラブについて、今後調整を行い、実施する。

※ 調査実績（令和元年度）

訪問期日	調査実施クラブ	訪問期日	調査実施クラブ
6月14日(金)	大和体遊クラブ せとうちスポーツクラブ	2月4日(火)	一般社団法人じゃいが霧島プロジェクト
11月25日(月)	NPO法人 種子島スポーツクラブ		NPO法人総合型地域 スポーツクラブ霧島
11月26日(火)	やくしま仲良しコミスポクラブ	2月6日(木)	NPO法人DREAM ウェルネス
1月16日(木)	ひしかりがらっぱスポーツクラブ 大口健康スポーツクラブ		

## ウ 総合型地域スポーツクラブアシスタントマネジャー養成講習会

<b>目 的</b>	総合型地域スポーツクラブ（コミュニティスポーツクラブ）などにおいて、クラブ会員や県民が充実した健康・体力づくりや地域づくりができるようにクラブマネジャーを補佐するとともに、クラブマネジメントの諸活動をサポートすることができる人材を養成する。		
<b>期日・会場</b>	令和元年8月31日（土）・9月1日（日） 県体協会館会議室（県総合体育センター武道館）	<b>参加者数</b>	7人
<b>対 象</b>	○ 18歳以上 ○ 市町村教育委員会及び関係市社会体育担当者、スポーツ推進委員、社会体育有志指導者、教職員、コミュニティスポーツクラブで活動している者、又は今後コミュニティスポーツクラブでの活動を希望する者		
<b>成果・課題</b>	公認アシスタントマネジャーの資格は、総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度にも必要になることが決まった。また、クラブに応じた運営を行うためにも研修の場ともなり得る。受講者を増やし充実した講習とする。		
<b>令和2年度の予定</b>	隔年で実施しており、令和2年度は実施予定はない。		

## 《内 容》

### 1 講 義

- 基礎1-1 「地域スポーツクラブを取り巻く環境と地域スポーツクラブの必要性」  
鹿屋体育大学 教授 中垣内 真樹
- 基礎1-2 「クラブマネジャーの果たすべき仕事と役割、求められる能力」  
NPO法人SCC ゼネラルマネジャー 竹内 良人
- 基礎2-1 「地域クラブの設立と運営の概要」  
基礎2-2 「ケーススタディー……設立準備から自主運営までの実際」  
基礎2-3 「グループワーク……クラブ設立、運営のための事業計画書作成」  
(公財) 鹿児島県体育協会  
クラブアドバイザー 永田 智和



【基礎1-1】



【基礎1-2】

### 2 「公認アシスタントマネジャー」資格取得について

- ☆ 共通科目Ⅰ「公認スポーツリーダー養成講習会（講座）」の受講・修了
- ☆ 共通科目Ⅱ「アシスタントマネジャー養成講習会」の受講・修了（本講習会）
- ※ 上記☆二つの条件を満たした後、「公認アシスタントマネジャー資格取得申請書」を提出し、公益財団法人日本体育協会に登録申請及び登録料を納めると「認定証」・「登録証」が発行されます。



【基礎2-3】

(4) 情報提供、相談体制及び調査研究の充実  
 ア 県民のニーズに即応した情報の提供  
 (7) スポーツ情報交換会

<b>目的</b>	体育・スポーツ及びレクリエーションに携わる関係機関・団体と報道機関の関係者が一堂に会し、体育・スポーツ及びレクリエーションに関する情報交換を行い、相互の連携を深め、広く県民によりよい情報を提供することで、本県の体育・スポーツ及びレクリエーションの振興と充実を図る。		
<b>期日・会場</b>	○ 〈第1回〉平成31年4月19日(金) 白波スタジアム第1会議室 ○ 〈第2回〉令和元年9月24日(火) 白波スタジアム第1会議室	<b>参加者数</b>	48人 42人
<b>対象</b>	○ 報道機関(15社) MBC南日本放送 KTS鹿児島テレビ NHK鹿児島放送局 KKB鹿児島放送 KYT鹿児島読売テレビ エフエム鹿児島 南日本新聞社 共同通信社 毎日新聞社 読売新聞社 朝日新聞社 西日本新聞社 時事通信社 南海日日新聞社 日本経済新聞社 ○ 関係機関(15団体) 県文化スポーツ局スポーツ振興課 県障害福祉課 県国体・全国障害者スポーツ大会局 県教育庁保健体育課(高校総体推進室) 公益財団法人県体育協会 鹿児島市観光交流局観光交流部スポーツ課 県小学校体育連盟 県中学校体育連盟 県高等学校体育連盟 県専門学校体育連盟 県高等学校野球連盟 県レクリエーション協会 セイカスポーツグループ 社会福祉法人県身体障害者福祉協会 県コミュニティスポーツクラブ連絡協議会		
<b>成果・課題</b>	令和2年、令和3年に本県で開催される大きなスポーツイベントについての情報交換をより充実させ、県全体の開催気運の醸成を図る。		
<b>令和2年度の予定</b>	○ 令和2年4月24日(金) 白波スタジアム第1会議室		

《内 容》

1 事業説明



上記の関係機関15団体が、報道機関の方々に対して、体育・スポーツ及びレクリエーションに関する事業説明を行いました。それぞれの事業についての情報をより多くの県民の皆様を知っていただくためにPRしました。

県中学校体育連盟の活動報告や活動内容の紹介、在職校生徒との部活動を通しての交流などについて情報提供をしていただきました。

2 情報提供



【県中学校体育連盟 岩崎宏志さん】

体育授業では、どのような取組をしているのかを動画等で紹介していただき、現在の小学校の様子について情報提供していただきました。



【県小学校体育連盟 前田大悟さん】

(イ) 刊行物の作成・発行

a 総合体育センターだより		<b>目的</b>	令和2年度に開催予定の事業の内容や日程等の情報を提供することにより、総合体育センター事業に対する県民の関心を高め、生涯スポーツの普及・促進の一助とする。
		<b>送付先等</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 令和2年3月</li> <li>○ 発行部数：1,200部</li> <li>○ 関係機関，コミュニティスポーツクラブ，関係競技団体ほか</li> </ul>
		<b>内容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 運動施設の適正な管理・運営</li> <li>○ スポーツ・レクリエーション活動の支援</li> <li>○ 学校体育の充実</li> <li>○ ニュースポーツ等道具の貸出し</li> </ul>
b 県民総スポーツすむ		<b>目的</b>	総合体育センターが実施するスポーツ・レクリエーション活動の支援や学校体育の充実に係る情報を提供することによって、県民の体育・スポーツ及びレクリエーション活動の振興に寄与する。
		<b>送付先等</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 令和2年3月</li> <li>○ 関係機関，コミュニティスポーツクラブ，関係競技団体ほか</li> </ul>
		<b>内容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本年度の事業の内容や成果，課題等</li> <li>○ 次年度の事業計画等</li> </ul>
c 県公立武道館協議会会報		<b>目的</b>	(公財)日本武道館との共催事業等の情報提供をすることにより、本県武道の普及振興を図るとともに各市町村教育委員会と各武道団体との連携促進の一助とする。
		<b>送付先等</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 令和2年3月</li> <li>○ 発行部数：500部</li> <li>○ 県内各武道競技団体，関係市及び各市町村教育委員会，各スポーツ少年団(武道)，公益財団法人県体育協会，関係市町村武道競技団体，県教育庁各課ほか</li> </ul>
		<b>内容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 会長あいさつ</li> <li>○ 令和元年度事業報告</li> <li>○ 関連事業報告</li> <li>○ 令和2年度事業計画</li> </ul>

(ウ) ホームページによる情報提供

<b>内 容</b>	<p><b>1 お知らせ</b> 年間事業計画</p> <p><b>2 事業紹介</b> スポーツ・レクリエーション活動の振興を図る事業及び研修講座の紹介</p> <p><b>3 事業結果</b> スポーツ・レクリエーション活動の振興を図る事業及び研修講座の結果紹介（事業の様子，参加者の感想など）</p> <p><b>4 施設利用</b> 各施設の利用について</p> <p><b>5 資料等（発行物・調査結果）</b> 県民総スポーツすすむ，総合体育センターだより等</p> <p><b>6 広域スポーツセンター</b> コミュニティスポーツクラブについて，広域スポーツセンター情報誌等</p> <p><b>7 スポーツ・レクリエーション用具の貸出し</b> スポーツ・レクリエーション用具の貸出しの案内，貸出用具一覧等</p>
<b>ホームページ アドレス</b>	www.pref.kagoshima.jp/kikan/taiku/index.html

イ スポーツ・レクリエーション相談体制の充実

<b>目 的</b>	県民のスポーツ・レクリエーション活動等に関する幅広い分野からの質問に対して，専門的立場から回答することにより，県民の生涯スポーツ活動を支援する。
<b>期 日 等</b>	通年随時
<b>対 象</b>	県民
<b>成果・課題</b>	スポーツ・レクリエーション活動に関する施設や競技団体，指導者，イベントなどの情報を収集・整理することにより，随時県民の要望に応じた情報を提供することができた。
<b>令和2年度 の 予 定</b>	各市町村，（公財）県体育協会，競技団体，コミュニティスポーツクラブなどと連携を深め，更なる情報収集・提供に努める。

**《 内 容 》**

- 電話等による相談，問合せの主な内容
- 県総合体育センター各種事業等に関すること
  - 指導者の養成や派遣に関すること
  - 各種指導者資格に関すること
  - スポーツ・レクリエーション用具の貸出しに関すること
  - 行事・催物・各種大会に関すること
  - 記録や表彰に関すること
  - スポーツの団体やグループに関すること
  - その他